

第9回定例総会 記念講演

2010年7月7日(水) 大田区産業プラザPiO C会議室

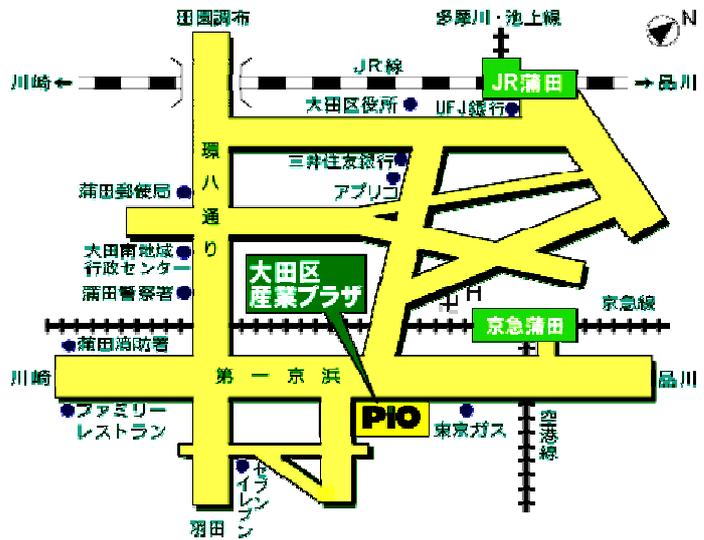
企画実行：日本機能性イオン協会 事業委員会

向夏の候、如何お過ごしでしょうか。お陰様で、当協会は9年目を迎えることとなりました。これも偏に皆様方の支えの賜と感謝いたします。

さて、表題にありますように7月7日に定例総会記念講演会を開催させていただきます。今回は、ホルミシスと温熱健康法に再び目を向けようと言うことで、服部先生と宮崎先生に講演をしていただきます。来年の健康博のテーマは「温熱」となっており、今秋以降の健康産業市場においても「温熱」に衆目が集まるものと思われます。これを機に温熱とホルミシスを合わせて、何か新しいビジネスを確立するヒントになれば幸いです。お忙しい事とは思いますが、こう言う時にこそ確かな情報を集める事が肝要です。何とぞ万障お繰り合わせの上、ご参加下さるよう案内申し上げます。

13:45	開会宣言
13:50 15:20	『ホルミシス研究の背景と経過』 <p>1982年世界的な学術誌に“低レベルの放射線は健康に有益である”と生命学者トーマス・D・ラッキー博士の論文が発表されました。彼はアポロ計画に協力し、宇宙線被曝の安全性を検討した結果、地球上の数百倍の放射線環境の中を月旅行するのは、むしろ健康上有益であると理解し、論文と2冊の本を書いて“放射線ホルミシス”を提唱しました。</p> <p>これが契機で、日本においても大学医学部など10以上の専門組織により動物実験が行われました。その結果、活性酸素を抑えるSODなど酵素の増加、過酸化脂質減少に伴う細胞膜透過性の改善、インシュリン、メチオニンエンケファリン、ベータエンドルフィンなどホルモン分泌の増大、ガン抑制遺伝子の活性化によるアポトーシス活動の増強、免疫系の活性化、DNA修復活動の高揚など世界的に注目される成果が得られました。</p> <p>低レベル放射線は細胞の中で膨大な数の電子、プラスイオン、マイナスイオンを作って、遺伝子をはじめ体内のあらゆる化学反応を活性化します。それによりたくさんのバイオポジティブな活動が生じることが判っています。</p> <p>2001年にはフランス医学アカデミーのモーリス・チュビアーナ博士により、DNA修復とアポトーシスの解明で自然放射線の10万倍以下の放射線量率であれば、細胞の被害は残らないことが発表されました。</p> <p>今回はこのような放射線ホルミシスについて、またその健康効果について詳しく説明します。</p> <p>服部 禎男 氏 工学博士 元電力中央研究所名誉特別顧問</p>
15:20 15:35	休憩
15:35 16:35	『温熱環境と人の快適性』 <p>人の快適性とは、何かについて、温熱環境とからめて、論議していく予定です。</p> <p>このようにポジティブな快感情にかかわる人間側特性と環境や製品との相互作用を軸にした快適性と位置付けた研究についても話を進める予定です。</p> <p>宮崎 正己 氏 医学博士 早稲田大学 人間科学部 教授</p>
16:35 16:55	『ウラン又はトリウムを含む原材料を使った製品の販売における文部科学省策定ガイドラインの対処方法について』 <p>昨年秋に、文部科学省により「ウラン又はトリウムを含む原材料、製品等の安全確保に関するガイドライン」が策定されました。これにより大変厳しくなったと誤解され、取扱いを中止したり縮小したという声を耳にします。しかし、それは早計な話です。策定さえ守れば何も問題ありません。現実に文部科学省に確認し、100mSv/y以上の商品を堂々と販売している会社もあります。今回は、この商材と策定対処のコツをお伝えいたします。</p> <p>聞けば、「な～んだ!」の話ですが、明日から安心して販売できますよ。</p> <p>西村 純一 氏 日本機能性イオン協会 副理事長</p>
16:55	閉会宣言

- ・ 日時 平成22年7月7日(水)
講演会 13:45~17:00
懇親会 17:10~18:40
- ・ 会場 大田区産業プラザPiO C会議室(6F)
TEL: 03-3733-6600
大田区南蒲田1-20-20



京浜急行線「蒲田駅」より徒歩4分
「橋上の改札口」より東口に降り、右(川崎方面)に向い、空港線の踏切を渡り一つ目の信号の所(国道を渡る)になります。

- ・ 参加費 一般 ¥10,000 -
会 員 ¥ 5,000 -
登録者以外の社員 ¥ 7,000 -
- ・ 懇親会 ¥ 5,000 - (懇親会会場 : 4F レストランコルネット)

< 申込要領 >

下記申込み用紙にご記入の上、FAX又は郵送にて日本機能性イオン協会事務局にお申込み下さい。参加費は下記口座へお振込み下さい。お申込み・お振込みの締切りは **6月30日(水)** です。申込み者御本人が欠席される場合の返金は致しませんので御了承下さい。その場合、代理の方が参加頂いても結構です。お申込みは受付順となりますが、満席の場合はお断りすることがございます。

振込先 三菱東京UFJ銀行 江坂駅前支店 普通0994311
口座名：日本機能性イオン協会

第9回 記念講演 参加申込書

FAX No. 06-4809-4099

参加企業名		TEL	
〒			
御住所		FAX	
参加費(税込み)	参加人数	小計	参加者名
一般	10,000	人	
会 員	5,000	人	
登録者以外の社員の方	7,000	人	
懇親会	5,000	人	
お振込み合計金額 : ¥ _____ (振込手数料は御負担下さい)			請求書 領収書 (要・不要) (要・不要)

上記御住所に当協会のご案内をお送りさせて頂くことがありますが、個人情報法に基づき厳重に保管させて頂きます

特定非営利
活動法人

日本機能性イオン協会

JAPAN ASSOCIATION OF ION
大阪市東淀川区東中島1-19-11大城ビル5F



RESEARCH AND APPLICATION
tel:06-4809-4098 fax:06-4809-4099